

# おゝよど

OIT Website ▶ <https://www.oit.ac.jp>

編集・発行／学生部学生課

〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1

E-mail: OIT.Gakusei@osho.ac.jp

Tel: 06-6954-4651 Fax: 06-6951-7760

おゝよどWebsie (本号をはじめバックナンバーをアップ)

<https://www.oit.ac.jp/japanese/public/magazine.html>

大阪工業大学通信

おゝよど No.288

2024年 1月



## CONTENTS

P2

情報科学部

AIや情報技術を駆使した学生プロジェクト活動中!! ほか

P3

奨学金関連記事 ほか

P4~5

学園祭報告 城北祭・茶屋町祭・北山祭

P6

空手道部

全日本大学空手道選手権大会出場 ほか

P7

キャンドルナイト開催 ほか

P8

私の学生時代を振り返って ほか



## 広島県・宮島(厳島)の工大サミット連携PBLに 本学学生が参加

8月18、19日と9月8、9日に「令和5年度工大サミット連携PBL+地域課題解決実習」が開催されました。広島県・宮島(厳島)と工大サミット加盟大学である広島工業大学五日市キャンパスに約60人の学生が集まり、本学からはロボティクス＆デザイン工学部空間デザイン学科の学生3人が参加しました。



豊かな歴史と文化を持つ宮島(厳島)

9大学(大阪工業大学、愛知工業大学、芝浦工業大学、広島工業大学、福岡工業大学、東北工業大学、神奈川工科大学、福井工業大学、北海道科学大学)の学生らが広島工業大学と地元自治体の廿日市市が取り組んでいたる「宮島町家の保存と活用」をテーマに、解決策を提案するためのワークショップやフィールドワークを行いました。

参加した3人の学生らは「今回のPBLを通じて町家のことを知ることができました。他大学の人と議論を交わすことで勉強になりました」と活動を振り返りました。



全国から60人の学生が集まった



## AIや情報技術を駆使した学生プロジェクト活動中!!

11月3日、北山祭の「Oh! ITカーニバル」でコンピュータや人工知能などの情報技術をもっと身近に感じてもらう機会として研究室展示を実施しました。今回は、学年や研究室の垣根を越えて取り組む様々な学生プロジェクトの成果も紹介されました。

ドローンプロジェクトでは、ドローンの飛行プログラミングを体験し、子どもから大人まで多くの参加者が、ドローンの飛行プログラミングを夢中になって取り組んでいました。また、ゲームクリエイトプロジェクトは、CG、VRなどの最先端の情報技術を駆使したコンピュータゲームを企画しました。新たな映像表現に挑む映像コンテンツ制作プロジェクトでは、8Kカメラやバーチャルスタジオを活用した魅力あふれる映像コンテンツ作りに取り組みました。

他にも情報科学部では学年・学科・研究室の垣根を越え、教員・学生が一体となって挑む多数の学生プロジェクトがあり、学生たちは自分自身の専門性を発揮しあうことで、新たな目標や成長につながっています。



ゲームクリエイトプロジェクト



ドローンプロジェクト



## 関西知財セミナー「知財学部創設20周年記念企画」 『「知的財産って何や?」連続セミナー』を開催しています

知的財産学部および大学院知的財産研究科では、知財の学びの機会を広く学外に発信することにより、関西地方の知財関係者が自由に集えるプラットフォームを提供することを目的として「関西知財セミナー」を定期的に開催しています。大阪工業大学梅田キャンパスのセミナー室でのライブ講演と同時にオンラインでも配信しており、どなたでも自由に知財の最新情報を学ぶことができます。

本セミナーでは、知財関係者向けに「Fashion Law入門 —ファッションビジネスと知的財産」(10/27)、「経済安全保障と知財」(10/30)などの知的財産の最前線のトピックスを取り上げることに加え、2023年度からは、知的財産学部創設20周年を記念して、知財ビギナーや高校生を対象とした「「知的財産って何や?」連続セミナー」を開催しています。

第1回は、本格的な知的財産TVドラマ「それってパクリじゃないですか?」の監修をされた西野卓嗣弁理士と同ドラマ助監督の本間墨輝さんをお招きし、放映に至るまでの経緯やドラマ作成の舞台裏のお話を通じて、知的財産の世界を語っていただきました。

関西知財セミナーには、大阪工業大学大学院知的財産研究科HPから簡単に申込みができるので、ぜひ、一度、覗いてください。

参加受付中 参加無料 関西知財セミナー：知財学部20周年 記念企画 (9/9)

「知的財産って何や?」連続セミナー 第1回

TVドラマ「それパク」と現実の「それパク」

講演者：西野卓嗣 氏

【主催】大阪工業大学 知的財産学部・大学院知的財産研究科

講演者：本間墨輝 氏

## 民間奨学団体（大学推薦型）にかかる推薦希望者の事前登録を受け付けます

多くの企業や公益法人等（以下、「民間奨学団体」という）では、広く社会に貢献する人材育成を目的に奨学事業を実施しています。この奨学金は民間奨学団体が大学を通じて一定の推薦枠を設けて、奨学生を募集するものです。原則として給付制（返還不要）で、大学からの推薦がなければ応募出来ません。民間奨学団体の応募に相応しい人物を学内で選考したうえで、各奨学団体に推薦します。

2024年度の推薦希望者の事前登録の受付は、各キャンパスの奨学金担当部署よりポータル・キャビネット一覧でお知らせします。希望者は詳細を確認し、登録手続きを行ってください。

民間奨学団体の採用枠・推薦枠は非常に限られていますので、登録後、全員が奨学金に推薦・採用されるわけではありません。これらを理解したうえで、登録してください。

### 【奨学金担当部署】

大宮キャンパス：厚生課

梅田キャンパス：ロボティクス＆デザイン工学部事務室

枚方キャンパス：情報科学部事務室

※大宮キャンパス厚生課は下記のとおり移転しました。

■2023年度 主な民間奨学金の採用実績（参考情報）

団体名	受給月額	採用人数	団体名	受給月額	採用人数
西村奨学財団	70,000円	2人	共進会奨学財団	30,000円	4人
富本奨学会	35,000円	2人	中村積善会	50,000円	1人
クリハラント記念財団	60,000円	1人	ユニ・チャーム共振財団	40,000円	1人
小野奨学会	50,000円	30人	小野奨学会(院)	70,000円	4人
中西奨学会	45,000円	1人	タイガー育英会(院)	40,000円	1人
夢&環境等支援宮崎記念基金	30,000円	1人	富本奨学会(院)	40,000円	1人



## 公益財団法人小野奨学会より本学学生が表彰されました

10月10日、公益財団法人小野奨学会による「令和4年度奨学生優秀者表彰式」がANAクラウンプラザホテル大阪（大阪市北区）で行われ、工学部応用化学科2年林友理香さんが学業成績優秀者として、またロボティクス＆デザイン工学研究科1年碓井厚希さんが学部生当時の活動の課外活動優秀者として表彰されました。

小野奨学会では、前年の学業成績が優秀であった方及び課外活動等で特筆すべき活動成果のあった方を、奨学生の励みの一端として表彰しています。令和4年度の優秀者表彰は、800人余りの奨学金受給者の中から38人が認定され、本学から林さんと碓井さん2人が選ばれました。

林さんは「表彰していただけると思っていなかったので、驚きと同時に大変うれしく思います。将来は、ものづくりに携っていきたいため様々な選択が出来るよう、一層勉学に励んでいきます。まずは大学院進学が目標です。」と今後の抱負を語ってくれました。

今回表彰を受けた学生の更なる活躍に期待します。

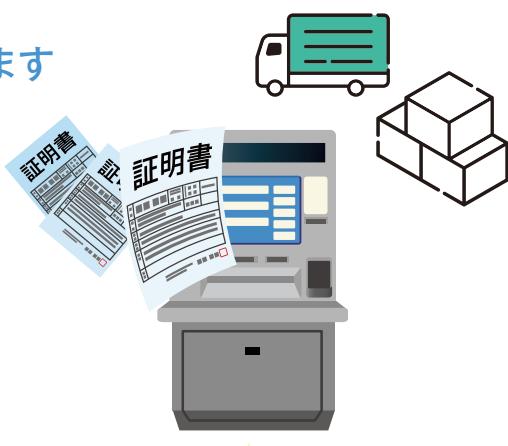


小野奨学会から表彰を受ける碓井さん



## 大宮キャンパスの事務部門がつぎのとおり移転します

時期(予定)	部署名等	現在	移転先
2024年1月上旬	学生部(学生課・厚生課)	7号館2階	1号館2階
	教務部	7号館2階	1号館2階
2024年1月下旬～2月上旬	会計課	7号館2階	8号館4階
	キャリア支援部	7号館3階	8号館2階
	庶務課・兼任講師室	7号館7・11階	8号館3・4階
	企画課	7号館11階	8号館4階
	研究支援社会連携推進課	7号館11階	8号館4階
	工学部事務室	7号館11階	8号館3階
2024年3月以降	入試部	6号館14階	8号館2・3階



学内証明書発行機も7号館2階から1号館1階に移転します。12月25日（月）から利用可能です。

# 城北祭

(大宮キャンパス)

2023 10/20 Fri ▶ 22 Sun  
9:00 ~ 17:00

報告

## テーマ 「LEAP~OVER THE LIMIT~」

第75回城北祭にご来場いただいた方、城北祭開催にあたってご協力いただいた関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。今年は「LEAP ~OVER THE LIMIT~」というテーマで、模擬店やゲストをはじめキャンドルナイトなど工夫を凝らした企画を用意して開催することができました。城北祭3日間、予想以上にたくさんの方々に足を運んでいただき、コロナ前の賑わいを取り戻せたことを大変嬉しく思っております。

私たち城北祭実行委員会は、来年の第76回城北祭に向け、今年よりも盛況な城北祭にするために今から準備を進めているので、来年もぜひ大阪工業大学大宮キャンパスに足を運んでいただき城北祭をお楽しみください。

城北祭実行委員会  
委員長  
白波瀬 颯人



全体集合写真



常翔学園吹奏楽演奏会



工芸祭の様子



演武祭



学長挨拶



歌舞祭



開催式の様子

## 大宮キャンパス学園祭 各賞審査結果一覧 2023年度

### 学術研究部門

賞	表彰団体
学長賞	文化会 応用化学研究部
後援会会长賞	文化会 電気科学研究部
大阪工業大学校友会会长賞	文化会 土木文化研究部

### 芸術系部門

賞	表彰団体
学長賞	文化会 書道部
後援会会长賞	文化会 茶道部

大阪工業大学校友会会长賞 文化会 写真研究部

### 音楽系部門

賞	表彰団体
学長賞	文化会 軽音楽部



お笑いライブの様子

# 茶屋町祭

(梅田キャンパス)

# 北山祭

(枚方キャンパス)

2023 10/22 Sun  
10:00~16:00

## 報告



茶屋町祭実行委員会  
委員長  
**西谷 憲人**

## テーマ 「ステップアップ」

この度は第7回茶屋町祭にご参加いただきまして誠にありがとうございました！

昨年よりも素晴らしい茶屋町祭にしようと思い、非常に緊張し不安でいっぱいでしたが、無事に大盛況で終えることができました。

これもひとえに、茶屋町祭にご参加いただきました皆様、また開催にあたり多くのご協力をいただきました関係者の皆様のおかげです。ありがとうございました。

多くの方が来てくださいました非常に嬉しく思っております。

次回、第8回茶屋町祭は今回よりも進化した茶屋町祭にしていきますので、どうぞよろしくお願ひいたします！！

## 茶屋町祭 各賞一覧 2023年度

賞	受賞者
学長賞	梅田ロボットプログラミング部
学部長賞I	OIT 梅田ボランティア部
学部長賞II	イベントクリエイター部
大阪工業大学校友会会长賞	茶屋町祭実行委員会
後援会会长賞	梅田ロボットプログラミング部 (1位) 株式会社ニッコー (2位) コスモギア株式会社 梅田チーム (3位) 株式会社 E・C・R / スパイスキューブ株式会社
RDC長賞	



第7回茶屋町祭大成功！



OIT 梅田ボランティア部による縁日

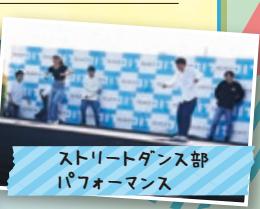
2023 11/3 Fri 祝  
10:00~17:00

## 報告

北山祭実行委員会  
委員長  
**塙田 智哉**

## 北山祭研究室発表各賞一覧 2023年度

賞	受賞者
学長賞	システムアーキテクチャ研究室（中西准教授）
学部長賞	学習・先進知能システム研究室（小谷講師）
後援会会长賞	コミュニケーションデザイン研究室（福島准教授）
大阪工業大学校友会会长賞	運動生理学研究室（井上教授）
イノベーション大賞	経営システム研究室（椎原教授）



ステージ前は大勢の観覧者



## テーマ 「陽笑(ひしょう)」

初めに、第26回北山祭にお越しいただいた方々、北山祭開催にご協力いただいた関係者の皆さんに深く御礼申し上げます。

今年度の北山祭は「陽笑（ひしょう）」をテーマとして掲げ、ご来場いただいた皆さまが明るく笑顔になるような北山祭を実行委員会メンバー全員で実現することができました。

ステージイベントでは、よしもとのお笑いライブやヒーローショー、課外活動団体によるパフォーマンス・模擬店の出店、bingo大会やフリーマーケットの開催など大人から子どもまで幅広い世代の方々に楽しんでいただけるような盛りだくさんの催しを実施しました。

来年度の第27回北山祭は今回よりもさらにレベルアップした北山祭にしていきますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします！！

## 空手道部、男女揃っての全日本大学空手道選手権大会出場

11月19日、第67回全日本大学空手道選手権大会[団体戦](日本武道館)が開催されました。本学体育会空手道部が男女ともに全国大会に出場しました。女子は初戦の山梨学院大学に、惜しくも敗退となりました。男子は初戦の東京大学に勝利し2回戦に進出しましたが、今大会で優勝した近畿大学工学部に惜しくも敗退となりました。

主将の藤田凌生さん(P4)は、「全関西大学選手権大会が終わってから、試合のビデオを見て自分たちの課題を分析し、練習メニューを考え取り組みました。昨年、一昨年と1回戦で負けていたので、1回戦を突破できたことは、部としても今後に繋がりますが、入賞を目指していたので、悔しい気持ちの方が強いです。来年は、後輩が今年よりもいい成績を残してほしいです。」と語ってくれました。3年連続の全国大会出場で、着実に力をつけている空手道部のますますの活躍に期待です。



大会の様子



集合写真

## 「HANAZONO EXPO 2023 製造業&学生対抗ミニ四駆大会」に本学ものづくりセンターの3チームが出場

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)共創チャレンジに登録されている「HANAZONO EXPO 2023」が、11月3日(金)~4日(土)に花園中央公園で開催されました。

ものづくりセンターのサポートを受けた学生有志3チームが、東大阪のものづくり企業団体が企画した「製造業&学生対抗ミニ四駆大会」に出場し、機体の美しさを競う「第2回ザ・クラフターズカップ ドレスアップコンテスト部門」にて、チームモノラボ①の機体名「プロペラーズ」が見事グランプリを受賞しました。プロペラの揚力を推進力とするミニ四駆の常識を覆す斬新なアイディアと車体の美しさが評価され、一般的な来場者の投票によって、全30チームの機体の中で最多得票となり選ばれました。モノラボ①~③のチームメンバーは、モノラボロボットプロジェクト4名、機械工学研究部2名、機械工学科有志2年生1名からなり、エントリーから大会本番まで、わずか2週間という短い期間にもかかわらず、モノラボで集中的に機体製作に取り組み、本学のものづくり技術の底力を見せてくれました。万博本番に向けて、今後の学生達のさらなる活躍にご期待ください。

※常翔学園は、大阪・関西万博の成功に向けて、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会と「広報・プロモーション」「運営参加」の2件の協賛契約を結んでいます。



受賞した松本昌大さん(M3)と荒木俊哉さん(M2)を囲んで、全員笑顔で記念撮影



熱気溢れる会場の様子



学生チームの3機体  
(プロペラーズは右端)

## 大阪・関西万博の共創チャレンジ「TEAM EXPO2025」プログラム 「淀川クリーンキャンペーン」を実施しました

9月30日、大阪・関西万博の共創チャレンジ「TEAM EXPO2025」プログラムに登録している活動で、淀川橋梁(通称:赤川鉄橋)付近から本学河川敷グラウンド付近の清掃活動を行う「淀川クリーンキャンペーン」を実施しました。

「TEAM EXPO2025」プログラムとは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしているチームの活動のことで、本学の「淀川クリーンキャンペーン」の活動も本学が共創パートナーとして登録する活動の1つです。

淀川河川敷を清掃活動して水都大阪のシンボルである淀川を美しく保ち次世代に繋ぐことを目的とし、本学の文化会本部、城北祭実行委員会と旭区役所が共同で実施(協賛:大阪城北ロータリークラブ)し、本学学生・教職員、大阪工業大学スポーツ教室の子供たちと保護者、近隣にお住まいの方、261人が参加しました。





## キャンドルナイトを開催しました

10月21日、大阪工業大学大宮キャンパスと梅田キャンパスにて、キャンドルナイトを開催しました。

大宮キャンパスでは「超キャンドルナイト～空からのぞく天体観測」をテーマにキャンドルナイト実行委員会が企画や運営、展示物の制作を行い、約2,000人の方にご来場いただきました。今年も昨年に引き続き、学生団体による作品展示や人力飛行機プロジェクトの機体展示、学生団体によるステージパフォーマンスを実施しました。今年は、環境作品としてコロナ禍で使用した飛沫防止用アクリル板を再利用した作品を作製しました。また、旭区役所にご協力いただき、大阪市旭区商店会連盟による屋台出店や旭区民音楽祭実行委員会によるステージ演奏、1000ピースプロジェクトによるキャンドル作品展示、近隣の保育園児が描いた絵を組み合わせたメッセージキャンドルの展示を行いました。更には、新しいキャンドルナイトの楽しみ方として、会場上空の様子をドローン撮影し、場内スクリーンにて生中継し、ご来場の皆さんに楽しんでいただきました。

梅田キャンパスでは、空間デザイン研究部の学生がキャンドルを制作しました。「鏡池」と題し、アルミホイルを用いて水辺に反射するキャンドルを表現しました。また、キャンドルの光の中、ピアノの会がその情景にふさわしい曲目を演奏し、来場者を魅了しました。ピアノとギターと歌のアンサンブルでは、あたたかいハーモニーが響き渡りました。

### 【大宮】学生団体による作品展示

#### 各賞一覧

賞	受賞団体
ベストオブキャンドルナイト	文化会 写真研究部
グッドデザイン賞	文化会 将棋部
カメヤマ賞	文化会 機械工学研究部



1位の写真研究部の作品



大宮



人力飛行機プロジェクトの機体展示



メインキャンドルと環境作品



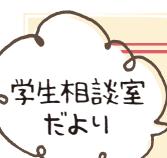
近隣保育園児によるメッセージキャンドル



梅田



ピアノコンサート



### 冬來りなば春遠からじ

学生相談室カウンセラー 友尻 奈緒美

私が初めてこの言葉を聞いたのは、高校受験を控えた冬でした。中学校の先生が黒板にこの言葉を書いて話をしてくれたのですが、「ここまで来たのだから、いずれ試験も終わって解放されるんだな」と率直に希望を感じることができました。以来、毎年冬になるとこの言葉を思い出します。

この言葉の原典は、イギリスの詩人シェリーが書いた『西風の賦』の最後の一節、“If Winter comes, can Spring be far behind?”とのこと。この詩が書かれた19世紀当時、今よりも辛い環境に耐えて冬を過ごす必要があったことでしょう。人生の苦難に堪える心境を、寒さ厳しい冬に例え、冬が来たのであればやがて季節は巡って春がやってくると希望を持つことで、目の前の苦難に耐える強さが湧き上がってくる、そんな情景が浮かび上がります。

若い人は特に、人生の経験年数が少ない分、受験や卒業研究、就職活動など大きな課題を抱えていると、今の苦しさがいつまでも続くかのような錯覚に陥りやすいですが、いつかは区切りがやってきます。苦しさで息が詰まってきたら、深呼吸して、春のふんわりと明るく暖かいイメージを思い浮かべて、心を緩ませてみてください。温かい飲み物を飲んだりストレッチしたりして、体を緩めてリラックスするのもいいですね。あともう一息、そのための活力が湧きますように。

### The strength of weak ties

学生相談室カウンセラー 藤本 千春

皆さん、あけましておめでとうございます。2024年がスタートしましたね。今年の干支は辰です。空高く駆け上る辰(龍)のように、皆さんが目標や挑戦したいことへ勢いよく向かっていき、大きな成果をあげられる年となるよう願っています。

さて、何か新しいことに出会いたいと思った時、皆さんならどんな行動をするでしょうか。社会学の研究の一つにThe strength of weak tiesという概念があります。直訳すると「弱いつながりの強み」です。それだけでは何のことかわかりにくくですね。たとえば、家族や友人など自分と強いつながりがある人たちは、自分と同じような生活環境にいて、似たような価値観を持っていることが多いために、そこから得られる情報は既にもらっているものとあまり変わり映えしません。一方、自分とつながりが弱い相手は、異なる環境に暮らし、違った生活スタイルや価値観をもって生きている場合多いため、これまで自分が触れたことのない、新しい有益な情報をもたらす可能性が高いというわけです。この考え方は1970年代にアメリカのマーク・グラノヴェッターという人によって提唱されました。自分にとって弱いつながりの人を探すこと、そして彼らと積極的に交流していくことが、新たな学びや希望する仕事を得る機会をもたらしてくれるかもしれませんね。

皆さんは、普段、ご自身と似たところが多い人と一緒にいるのではないでしょうか。興味・関心が共通している者同士は、自然と話が盛り上がりですし、お互い一緒にいて居心地がよく、安心感があるでしょう。けれど、時にはそういう仲間とは別の、つながりのやや弱い(知り合いの知り合いのような)人とやりとりして世界を広げてみるのもいいのかもしれません。



私の学生時代を  
振り返って

## 学長 井上 晋



# OH-YODO OIT-NEWS

これはという思い出はありませんが、4年生の研究室配属後は、研究・アルバイト・遊びの3つをバランスよくやったかなというのが正直なところです。

研究では自分のテーマだけでなく、企業や他大学の先生と話をしたり、種々の研究会へ参加したりすることで、研究者としての素養を築くことができました。このような経験があるからこそ今の自分がいると思います。



アルバイトに関しては、大学院生の2年間、学習塾で小4、6、中3生を相手に算数・数学を教えていました。多様な生徒や保護者と関わることで、貴重な経験ができたと思

います。とくに修士2年の夏休みは友人が旅行に行くのを羨ましく思いながら、夏期講習で忙しくしていたことを覚えています。おかげでお金は貯まりましたが…。

遊びに関しては、当時はボウリングが流行っていましたので、友人と頻繁に行っていました。ちなみに最高は233点です。あとは所属する研究室で他大学と合同で毎年スキー旅行があり、スキーは趣味の一つになりました。本学でも不定期ですが研究室の合同スキー旅行を実施しています。2020年2月を最後に中断していますが、これからも継続したいと思っています。

学生時代は感じていなくても、日々の生活や経験が必ず将来の自分に役立っています。皆さんも精一杯日々の生活を送ってください。



## 11月から新しく就任された先生方



副学長  
(教育・研究改革、学生支援、産学連携担当)

### 芦高 恵美子

2023年11月1日に副学長を拝命し、教育・研究改革、学生支援、産学連携を担当します。学生の皆さんのがんばり、授業や研究、プロジェクトや課外活動などの学生生活を通じて、自身の能力を充分に発揮し、理論と実践力を有した専門職業人として社会へ羽ばたけるように支援してまいります。学生の皆さん、教職員の皆さんとともに考え、職務に臨んでいきたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。



図書館長

### 寺地 洋之

近年、本に囲まれたカフェやホテルなどを多く見かけます。これは、実利的に本を読みながらお茶してね、というよりは、リアルな本から滲み出る叡智や雰囲気が、ネットに溢れる情報の波に疲弊している現代人の心を癒してくれるためと考えます。大学図書館は、教育と研究の活性化を支える重要な学術情報基盤です。この真っ当な利用とともに、ブックカフェのようにホッとできる場としても活用いただければと思います。皆様の来館・利用をお待ちしています。

## 常翔ウェルフェアニュース

### Joshō Welfare News

#### 大宮キャンパス中央食堂1F

2021年に学生プロジェクトの成果として室内デザインを一新し、洗練された雰囲気に生まれ変わった食堂です。



学食定番のスピードメニューとしてうどん、ラーメン、カレー、丼、イベントメニューを提供しています。テイクアウトコーナーでは焼鳥丼やロコモコ丼などの日替わりメニュー、鶏マヨ丼、唐揚げカレーがお持ち帰りできます。

#### 大宮キャンパス中央食堂2F

ボリューム丼・本日の定食・鉄板で作った焼きそば等を提供しています。本日の定食はトリボンやハンバーグなど、ボリュームたっぷりの人気メニューです。

#### 大宮キャンパス中央食堂3F

旬の食材を使った少しおしゃれな日替わりランチ、ネギトロ丼、牛丼などを提供しています。

1F・2F・3Fでバラエティに富み、栄養バランスを考慮した食事を楽しむことができます。是非ご来店ください。

## 工大流就職支援 ⑥

### ～就職NEWS～

10月23日、「2023年度インターンシップ報告会」を開催しました。前年度に倣い、大宮キャンパスに中継室を設置し、インターンシップの履修生、受入企業の皆さん約230人を対象にオンラインで同報告会を実施しました。井上学長による開会挨拶のあと、インターンシップに参加した学生3人から、実習内容、大学で学んだことが社会でどのように活かされているかなどの体験を報告してもらいました。各実習生の受入企業からは、実習に対して真剣に取り組む姿勢を評価いただくなど、本学学生への期待をうかがうことができました。本授業で行っているインターンシップは、「就職に『超』強い工大」の特色の一つです。



発表中の笠田航世さん (R3)